



業務に合わせた柔軟な設計で必要な情報を素早く共有できるように

福祉・介護 ハートケアグループ様

以前使っていたグループウェアが「100 ユーザまで」の契約であったため、約 540 名にのぼる全職員で情報共有できるグループウェアの導入を検討していたハートケアグループ様。

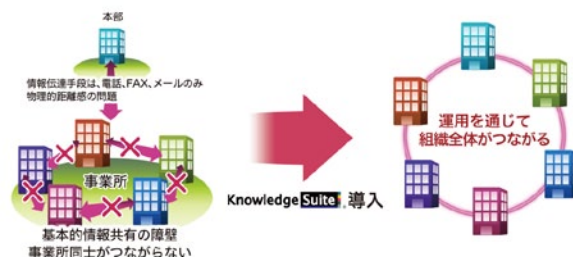
『Knowledge Suite』を導入したことにより、以前のグループウェアが抱えていた機能面、コスト面の課題も解決できたという。

導入支援サービスを利用し、スムーズに運用をスタート

複数法人からなり、多種多様なサービスを展開する組織である当グループの職員数は約 540 名にのぼります。しかし、以前使っていたグループウェアは、「100 ユーザーまで」という契約でしたので、本部職員と事業所の一部職員間での運用にとどまっていた。しかも、機能面、コスト面での課題も多く、運用に行き詰まっていたので、乗り換えを検討する中、これを機に全職員が確実に情報共有できるものと考え、導入を決めたのが『Knowledge Suite』です。当グループの組織体系は、一般企業とは大きく異なり、非常に複雑なもので、「導入支援サービス」を利用し、設計・設定を行いました。そのお陰で、スムーズに運用を開始することができました。

職員間のコミュニケーションが深まり、業務効率 UP！

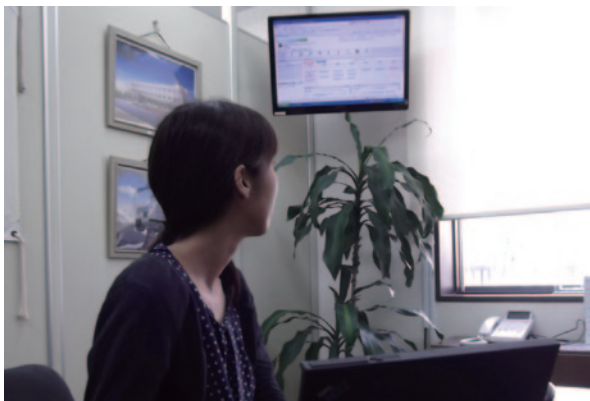
本格的運用開始に際しては、研修会を大々的に実施することで、これまでグループウェアを利用したことのない職員を中心に積極的なフォローを行いました。さらに、業務限定という社内ルールは設けず、一定のモラルに基づいて、職員間のつぶやきなど、チャット的な用途に開放したことで、積極的な利用を促進できたと思います。



しかし、物理的に離れた拠点の職員や従事するカテゴリの異なる職員とも手軽に情報共有できるようになってみると、より質の高いサービスを提供していかなければならないコミュニケーションの中で、全職員の顔が見えない状態で連絡を取り合ったり、業務情報の共有を行っていることに違和感を感じるようになりました。そこで、職員の顔写真をプロフィールに顔写真を登録したところ、顔と名前が一致したことで、自然と親近感がわき、コミュニケーションもとりやすくなりました。

特に便利だと感じている点は柔軟な情報共有ができること

『Knowledge Suite』で、特に便利だと感じている点は、部署別、役職別、事業所別など、タテ・ヨコ柔軟な横断的コミュニケーション、情報共有ができることです。さまざまな枠組みでの情報共有が簡単にでき



(導入担当者：高見氏)

るようになったことで、情報過多に陥ることなく、欲しい情報、必要な情報が自動的に絞り込まれて閲覧できるようになり、業務効率が大幅にアップしました。

『Knowledge Suite』で業務の高速化、確実化を実現

『Knowledge Suite』は、他職種間・他事業所間で急遽実施するような集合会議や研修の連絡の際にも、効果を発揮しています。以前は、電話やFAXで行っていた開催通知や参加確認をメッセージやレポートを利用して行うようにしたことで、短時間で応答確認を得ることができるようになりました。また、今まで管理に手間がかかっていたテレビ会議の回線予約を設備予約で行えるようにしたことで、ダブルブッキングなどのトラブルもなくなり、効率的に管理することができるようになりました。それ以外にも、『Knowledge Suite』を活用して効率化したいと考えていることはまだまだたくさんありますので、ひとつひとつ実現させていきたいと思っています。

大規模災害を想定した訓練で運用・活用の平準化を推進

今後は、幅広い年齢層や、ITリテラシーの差もなくし、全社員、平準化した運用・活用を確立させることがミッションであると考えています。その足掛かりのひとつ

として、安全対策部を設け、大規模災害を想定した安否確認訓練を行っています。トピックを使って一斉に安

否確認連絡を配信、全職員の所在・安否情報の共有をはかるというこの訓練は、継続的に実施していくつもりです。

『Knowledge Suite』は、リードフォームや名刺CRMなど、さまざまな機能が追加され、サービスがどんどん進化していますので、今後も期待しています。当グループは『Knowledge Suite』を導入したことによって、組織内のさまざまな課題が解決し、満足していますが、欲を言えば、WEB会議サービス機能が追加されると最高！と思っています。



Outline

ハートケアグループ

ハートケアグループの主要事業は、「訪問看護（訪問リハビリ）」、「通所介護（デイサービス）」、「訪問介護（ヘルパーステーション）」、「居宅介護支援（ケアプラン）」「福祉用具の貸与・販売事業」などの在宅サービス。介護保険制度で提供できるほぼすべてのサービスを提供している。

加えて、有料老人ホームの運営、人材派遣事業を展開、グループ内の人材養成のNPO法人ではヘルパー2級、ガイドヘルパー養成も実施している。

多種多様なサービスを提供する複数の法人からなる同グループの職員数は540名にものぼるが、『Knowledge Suite』の導入により、グループ全体での情報共有に成功した。

設立年月日：1988年4月26日

所在地：大阪府藤井寺市御舟町1-63（本部）

代表者：代表取締役社長 松下起士

従業員数：540名

事業内容：福祉・介護事業

URL：<http://www.medi-care.co.jp/>